

機械器具 25 医療用鏡
一般医療機器 双眼ルーペ 32692000

HDL2.5 マクロ

【禁忌・禁止】

使用者の眼球に有害な影響を与える可能性があるため、レンズを通して太陽、光照射器、レーザー又はそれに準ずる光線及び点灯させたライトを直視しないこと。

* 【形状・構造及び原理】



1. ルーペ

レンズタイプ	ガリレアン式
倍率	2.5倍
作業距離	30.5~71.1cmの範囲で設定

2. フレーム

1) ヴィクトリー



サイズ	S、M、L
キャリアレンズ	矯正付き 矯正無し

2) ルディ・プロジェクト・ライドン



サイズ	フリーサイズ
キャリアレンズ	矯正無し

3) テンポ



サイズ	S、M、L
キャリアレンズ	矯正付き 矯正無し

3. 付属品

サイドシールド/レンズキャップ/ヘッドストラップ
キャリングケース/ドライバー/クリーニングクロス

4. 原材料

ルーペ: アルミニウム(ハウジング)、レンズ(光学レンズ)
フレーム: チタン(ヴィクトリー、テンポ)
カーボングラファイト/Mg/シリコン/チタン(ルディ・プロジェクト・ライドン)
キャリアレンズ: ポリカーボネート
ノーズパッド: シリコーン樹脂(ヴィクトリー、テンポ)
熱可塑性エラストマー(ルディ・プロジェクト・ライドン)
サイドシールド: ポリカーボネート

5. 動作保証条件

下記の条件にて使用すること。

周辺温度: 0~40°C

相対湿度: 10~85% (結露無し)

気圧: 500~1060hPa

【使用目的又は効果】

歯科治療時に作業野の拡大像を得るために用いる。

【使用方法等】

1. フレームの調整

- 鏡を用いて、フレームの上枠と瞳孔が水平になっていることを確かめる。
- 水平にならない場合、販売店に連絡する。



2. ヘッドストラップの調整

- 留め具を引き、ストラップを緩める。
- 双眼ルーペを装着し、留め具でストラップを締める。
- 外すときには、ストラップを緩め、両方のテンプルアームを持って引き上げ、前に引く。



3. ノーズパッドの調整

ノーズパッドが鼻にフィットするようにパッドをつまんで調整する。

- フレームを下げるには、ノーズパッドを外側に押し広げる。
- フレームを上げるには、ノーズパッドを内側に押し曲げる。



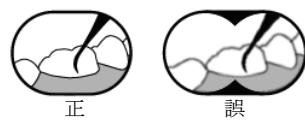
4. テンブルチップの調整

必要に応じて、双眼ルーペが頭部に安定するように、テンブルアームに両方の親指を当ててゆっくり下方に押し曲げ、耳に合うよう調整する。



5. 視野の調整

図のような正しい視野が得られるまで、テンブルチップ、ヘッドストラップ及びノーズパッドの位置を調整する。



6. サイドシールドの装着

[ヴィクトリー]

- 左右のテンブルアームを開く。
- サイドシールドの内側の溝に、テンブルアームの一番細い部分をはめ込む。
- サイドシールドをフレーム方向にスライドして、フレームの外側に若干重ねて装着する。
- もう一方のテンブルも同じように装着する。



[ルディ・プロジェクト・ライドン]

- 左右のテンブルアームを開く。
- サイドシールドの内側の太く短い溝(1)は、テンブルアームのシルバー部分にはめ込み、細く長い溝は、黒とシルバーの間の隙間(2)にはめ込む。
- サイドシールドは、キャリアレンズと若干重ねて装着する。
- もう一方のテンブルも同じように装着する。



[テンポ]

- 1) 左右のテンプルアームを開く。
- 2) サイドシールドの内側の溝に、テンプルアームの先端寄りの細い部分をはめこむ。
- 3) サイドシールドをフレーム方向に、固定される位置までスライドさせる。
- 4) もう1方のテンプルも同じように装着する。



【使用上の注意】

[重要な基本的注意]

- ルーペの感覚に慣れない場合は、使用時間は徐々に延ばしていくこと。
- 調整やレンズの矯正が適切でない場合は、頭痛や頸部痛を発症することがあるので、注意すること。
- 使用前に必ずレンズが清浄であることを確認すること。
- ルーペに装着しているレンズキャップを外して、使用すること。
- 精密な光学機器のため、取り扱いに注意すること。

【保管方法及び有効期間等】

[保管方法]

- 下記の条件にて輸送、保管すること。
周辺温度：-20～40°C
相対湿度：10～85%
気圧：500～1060hPa
- 消毒、清掃後の製品は、水分を除去し、十分乾燥させてから保管すること。水分が付着したまま長時間放置すると、錆、シミ等の原因となることがある。
- 損傷を防ぐために、レンズキャップでレンズを保護し、専用のケースで保管すること。

[耐用期間]

5年間 [自己認証（当社データ）による。]

正規の使用方法、保守点検、消耗品などの交換を行った場合に限る。

【保守・点検に係る事項】

1. 使用前・使用後の点検
 - 1) 破損、ヒビ、キズ、腐食等がないか確認すること。これらがある場合は、使用を中止すること。
 - 2) すべての部品に緩みがなく、適切に接続されていることを確認する。
2. 洗浄・消毒
 - 1) 使用後は、石鹼水あるいはレンズ専用洗浄剤をクリーニングクロスに浸すかスプレーして、ルーペを洗浄する。
 - 2) 消毒が必要な場合は、低アルコール系の消毒剤を使用し、柔らかい布につけて拭く。

[保守・点検に関する注意事項]

- 薬液消毒を行う時は、薬剤の添付文書に記載された使用上の注意を守ること。薬剤の種類によっては、プラスチック部分が変質する場合があるので、目立たない部分で試してから使用すること。超音波洗浄器は使用しないこと。
- 高圧蒸気滅菌器、ケミクレープでは使用しないこと。
- グルタルアルデヒド、ヨード剤、アルコール濃度70%以上の消毒剤、あるいは他の消毒剤は損傷を与えることがあ

るので使用しないこと。

- ルーペ内に浸水する事があるので液体に浸け置きしないこと。また、スプレーを直接吹きかけないこと。
- ルーペの洗浄にペーパータオルを使用しないこと。
- 修理、再調整は、購入した販売代理店あるいは製造販売業者まで依頼すること。

[業者による保守点検]

24ヶ月を目安に当社による定期点検を受けること。点検項目は以下のとおり。

- クリーニング（フレーム及びルーペ）
- 部品（ねじ、ノーズパッド、テンプルチップ、ヘッドストラップ）の交換

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者氏名：エンビスタジャパン株式会社

製造業者：メトレックス リサーチ

(Metrex Research, LLC)

国名：アメリカ (U.S.A.)